

## エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG160	科目名	現代美術に親しむ		科目群	第1群
担当者	菊池 敏直 (キクチ トシナオ)					
開講日程・時限	秋学期・火曜日・2時限	授業方式	オンライン	単位数	2単位	
備考	履修人数制限なし					
授業の目標	① 「見えたもの」をもっとよく見ようと思う ② 「見えないもの」も見ようと思う ③ 私にとって「美術は特別なものではない」と思えるようになる					
授業の内容	『現代美術』と呼ばれる造形表現があることとその“イメージ”を話します。 自分史の中にある美術観と比較、考察し、疑問＝問いを見つけることを目指しましょう。現代の美術が成立するに至った20世紀美術の概略を解説します。美術とワタシと社会の関係性を俯瞰し、私達が、見て、接して、感じ、考える美術作品が、見つかった問いへの造形表現という回答であり、問いそのもの、ということに辿り着くように、自ら問うことを反復しましょう。					
授業計画	第1回 9/26 自分史と美術 第2回 10/3 鳥の声 第3回 10/10 20世紀美術略説① 第4回 10/17 鳥の声をみる 第5回 10/24 ○△□ 第6回 11/7 20世紀美術略説② 第7回 11/14 考えてカンガエナイ 第8回 11/21 水のカタチ 第9回 11/28 20世紀美術略説③ 第10回 12/5 嗜好と思考と志向① 第11回 12/12 嗜好と思考と志向② 第12回 12/19 開放と閉鎖 第13回 1/9 作品とモノと表現とワタシ 第14回 1/16 鏡を見ながら「見る」を考える ＊テーマが前後することあり					
成績評価方法	平常点による評価					
講義中に直接使用する教科書						
上記教科書以外の参考図書	暮沢剛己、2009、『現代美術のキーワード100』、ちくま新書。 E・H・ゴンブリッチ、2011、『美術の物語』(ポケット版)、PHAIDON。					
その他 (HP 等)						